

障がい事業参入で未就学児～高校生まで地域のこどもの将来をサポートできる！
保育士を障がい福祉事業に配置転換することで採用・定着にも効果テキメン！
こども・保護者×スタッフ×事業者 三方良しを実現できる！

障がい児の未来を支える事業で

地域の社会問題を解決!!

わずか**6**年で**5**教室展開、

166名の障がい児をサポート、

1100万円/月の保険収入を実現!

3分で読める成功事例レポート今すぐチェック!

障がい福祉事業参入のメリットと成功ポイント

- ✓ 少子化対応！次なる一手は障がい児の支援！
- ✓ 必要人材は既に皆様の園に！離職防止にも○！
- ✓ 新卒保育士採用にも効果大！3名の採用事例も！
- ✓ 支援対象児は園にいる！園の運営にもメリット多数！
- ✓ 行政の信頼基盤でスムーズな開所運営が可能！
- ✓ 就学時を含めこどもへの支援の幅が大幅に拡大！



株式会社 常笑
代表取締役 藤岡洋史氏

Jグループとして社会福祉法人慈光明徳会にて東京、熊本でこども園、認可保育園、小規模保育所、学童保育、株式会社常笑にて児童発達支援、放課後等デイサービス等を展開。

主催



明日のグレートカンパニーを創る

株式会社 Funai Soken

株式会社 船井総合研究所

お問い合わせNo. S055452 こども園・幼稚園・保育園向け障がい児サービス新規参入セミナー

■申し込みに関するお問い合わせ：天野 ■内容に関するお問い合わせ：山下

〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル TEL：0120-964-000 (平日9:30～17:30) FAX：0120-964-111 (24時間対応)

保育園・幼稚園・こども園の皆様だからこそできる！ 100万人のこどもたちの未来を支える教室を創りましょう！

船井総合研究所の山下と申します。

今回は保育園・幼稚園・こども園の経営者様を対象に「障がい児と保護者の未来を支える事業」を開始し、地域の社会問題を解決された成功事例と、皆様に障がい福祉事業を始めていただきたい理由をまとめ、執筆させていただきました。

僥越ながら、こどもの成長を促すプロフェッショナルでおられる皆様だからこそ、地域のこども達を高いレベルでサポートすることができると確信しており、志の高い皆様と共に、こども達の未来を支える教室づくりをしていきたいと考えております。

3分ほどお時間をお取りいただき、このまま読み進めていただけますと幸いです。

さて、皆様の園児の中に「多動である」「こだわりが強過ぎる」「コミュニケーション力が低い」「自己肯定感が低い」「衝動性がある」といった特徴をもったこどもはおられないでしょうか？最近になって数が増えてきているように思われている方もいらっしゃるかと思います。皆様の感覚はデータにおいても裏付けされています。

我が国において「障がい」は三つに分類されます。身体障がい、知的障がい、精神障がいです。これら三種類の障がいのどれにも当てはまらないのですが、近年急増しているのが先に述べた特徴に当てはまる「発達障がい」です。発達障がいは、生まれつき脳の発達が通常と違うために、幼児のうちから症状が現れ、通常の育児ではうまくいかないことがあります。成長するにつれ、こども自身が自分自身の不得手な部分に気づき、生きづらさを感じることもあるかもしれません。

2016年時点で、18歳未満のこどもの約1.1%にあたる22万人が発達障がいの診断を受けています。また、現在小中学校で特別支援教育を受けているこどもは全体の約2.4%にあたる24万人、特別支援学校に通っているこどもは14万人。さらに普通学級に在籍しているこどもの約6.5%は発達障がいの可能性があるというデータもあります。

18歳未満の知的障がい児の数も年々増加傾向にあります。2005年時点で11万人だったのが、2016年には21万人と、10年間で約2倍に増加しています。これらを合計すると、我が国では約100万人のこどもが、何らかの支援を必要としていると推測できます。

(※厚生労働省「生活のしづらさなどに関する調査」(平成23・28年)、文部科学省 特別支援教育資料(平成29年度)、文部科学省「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査結果について」、厚生労働省「知的障害児(者)基礎調査」(~平成17年)、総務省 統計局統計調査部国勢統計課 人口推計より)

発達障がいをはじめとする、障がい児は、その特性を本人や家族・周囲の人がよく理解し、そのこどもにあった方法で日常の暮らしや園、学校での過ごし方を工夫することができれば、本人が持っている本来の力がしっかり生かされるようになります。

しかし残念ながら、このようなこどもの心と体を成長させるカリキュラムは、浸透していないと言わざるを得ません。その結果、園や学童保育の現場は毎日整わず、混乱、憔悴しているケースも散見され、現場にまで困惑感が伝わっているとお声も耳にします。

保護者の方々の中には、気になることは情報を集めて、早期に解決する方法を模索し、今始めると良いと思えることを一生懸命に取り組んでいる方も数多くおられます。そのような保護者の多くは、『親なき後、この子は大丈夫なのか、将来一人で生活していけるのか』と不安に思われています。

発達障がい児に対して、早い段階から良質な指導(早期療育)を行うことで自己肯定感を高め、凸凹が緩和され、大人の指示が入るようになり、コミュニケーション力も高めることができます。その結果、保護者にもこどもの将来について光を見出してもらうことが可能となります。

こどもが整うことで、自園のみならず、地域の他の園や学童保育、また、小学校の現場をより良い環境にするサポートをすることが可能です。

「このこどもへの対応をどうしたらいいのか？このこどもの未来をどのように支えたらいいのか？」
このような社会問題を解決できるのは、園を運営されている皆様です。

今回は、保育園・こども園を運営されており、後に障がい福祉事業に参入し、実際に地域の皆様の未来を支え続けておられる、株式会社 常笑様にヒアリングをさせていただきました。

このレポートが貴法人の近未来を変える可能性が高いと考えております。

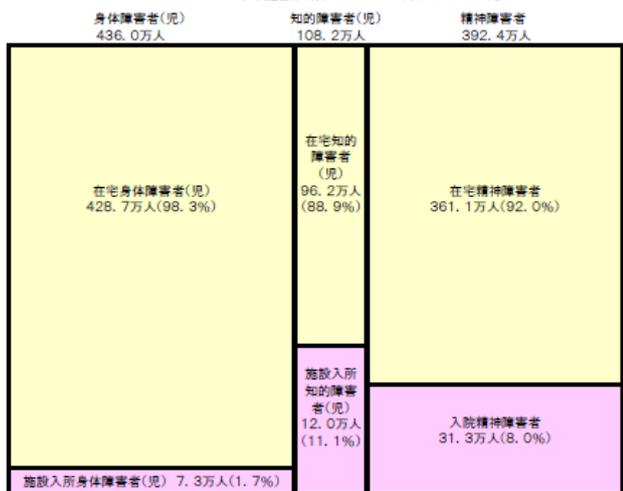
是非、このまま内容を読み進めてくださるようお願い致します。

障がい者の数は増え続けています

我が国の障がい者数は**936万人**、人口の**約7.4%** にあたります。
 うちわけは、身体436万人、知的108万人、精神392万人で
 要介護（要支援）認定者 653万人よりも多くなっています。

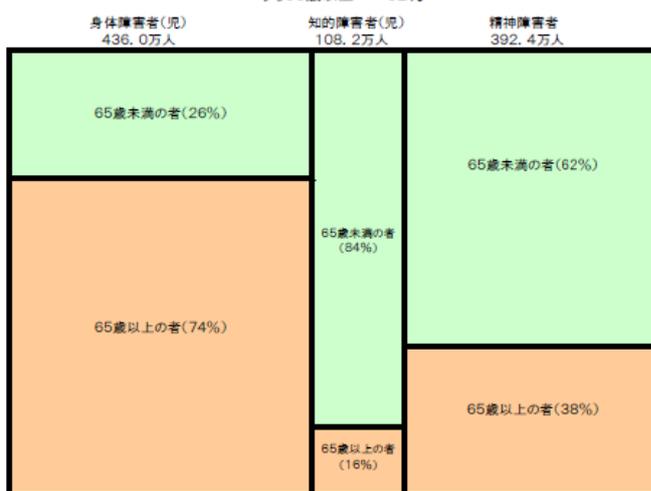
（在宅・施設別）

障害者総数 936.6万人(人口の約7.4%)
 うち在宅 886.0万人(94.6%)
 うち施設入所 50.6万人(5.4%)



（年齢別）

障害者総数 936.6万人(人口の約7.4%)
 うち65歳未満 48%
 うち65歳以上 52%

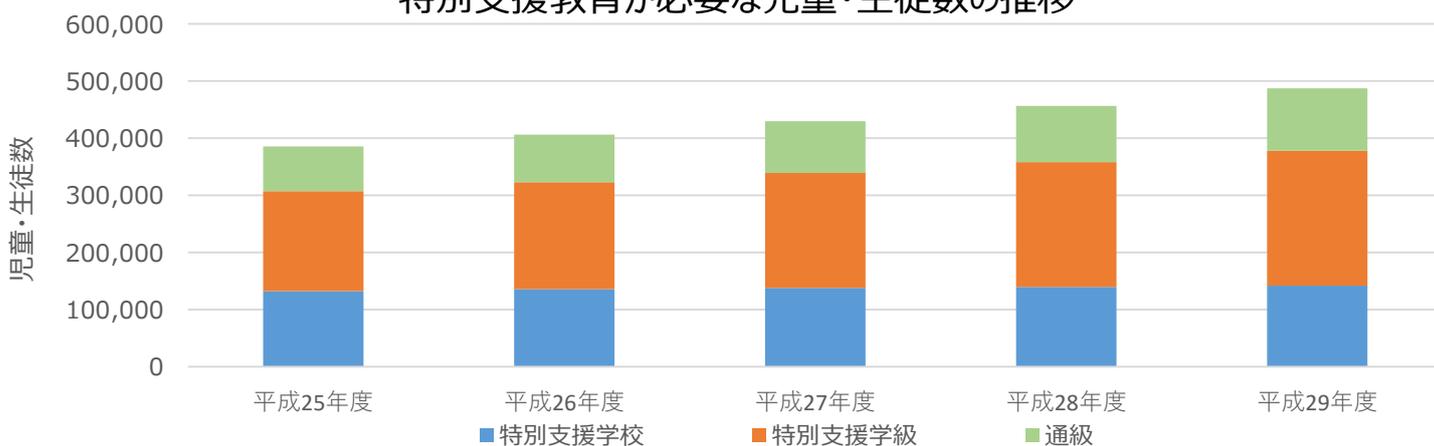


(出典) 厚生労働省

障がい児の数も増え続けています

少子化によりこどもの数は減り続けている一方、**特別支援学校や特別支援学級に通う児童・生徒数は増え続けています。**

特別支援教育が必要な児童・生徒数の推移

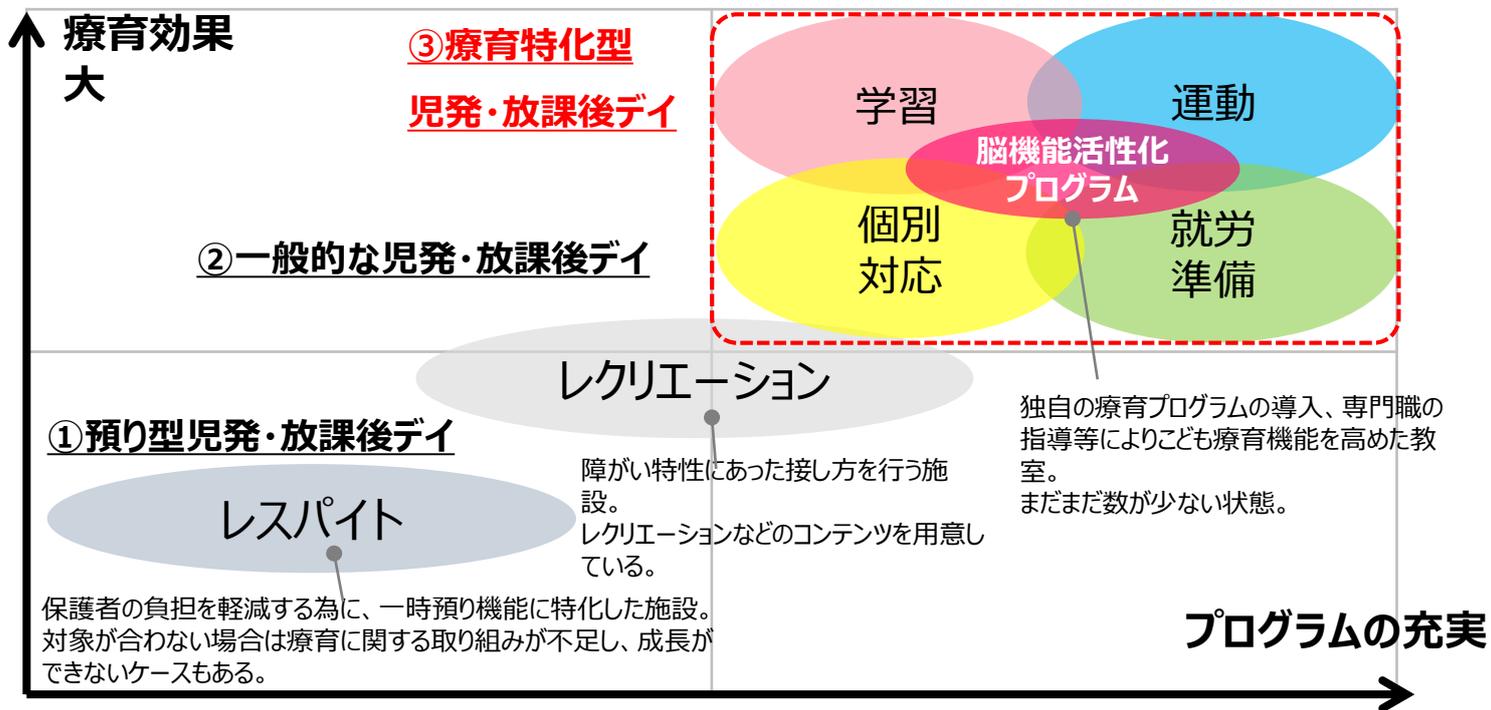


児童・生徒数	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特別支援学校	132,570	135,617	137,894	139,821	141,944
特別支援学級	174,881	187,100	201,493	218,127	236,123
通級	77,882	83,750	90,270	98,311	108,946
合計	385,333	406,467	429,657	456,259	487,013
平成25年比	100%	105%	112%	118%	126%
前年比	100%	105%	106%	106%	107%

※数値は単一の障害種を対象とする特別支援学校と複数の障害種を対象とする特別支援学校の合計値。また、幼稚部、小学部、中学部、高等部の合計値。

出典
 文部科学省
 特別支援教育資料
 平成25年度～29年度

これから求められる児童発達支援・放課後等デイサービスについて
本当に子どもを通わせたい教室とは？



放課後の時間を過ごすのであれば、ズバリ、子どもが「成長」できる教室に通わせたい！
保護者のニーズに応える教室づくりを行うには、療育特化型が最も効果的です。
それぞれの教室がコンセプトを持つことで、地域で2教室、3教室の展開が可能です。

障がい福祉ワンストップサービスの展開
子どもから大人まで、切れ目のない支援を目指します

既存の障がい福祉サービス事業者の多くは、中重度の障がい児を対象に、3～5事業所の運営をしており、日々介助、見守りをしているという状況です。障がいの状況や程度によっては、このような事業所においては**保護者の「子どもの成長を促したい」というニーズを満たせないケース**があります。

船井総研では、対象を軽度～中度の障がい児と定め**「成長」「自立」「就労」**をキーワードに、子どもから大人までワンストップでサポートすることを推奨しています。保護者の期待値が高いのは、親なき後の自立を逆算で計画してもらえ、**未来に向けた成長・自立・就労を実現できるようなサービス提供者**です。

ただし現在、ほとんどのエリアでそのような企業が皆無な状況なので、短期間でのワンストップサービス構築が実現しています！児童発達支援から放課後等デイサービスまで特徴的なプログラムを展開することで、未就学児～17歳の高校生までの支援を実現することが可能です。

教室の生徒数を増やすにはズバリこれ！

こどもの成長を促すためのイベントを開催し一挙に利用者増加！
情報発信で地域を支えるインフラとなる！



来場者43名！

契約者2名！

※放課後等デイサービスのみ



来場者40名！

契約者4名！

※放課後等デイサービスのみ

障がいを持ったこどもの保護者は、自身のこどもの成長を促す情報収集に邁進されています。園を運営されている皆様の基盤を活かして、地域貢献イベントとして「講演会」を開催します。各市の教育委員会の後援を取得し、療育の専門家をゲスト講師として招き、保護者を対象として「自宅でもこどもの成長を促す取り組み」や「一般就労に向けて青少年の頃から取り組みたいこと」などをテーマに、情報発信します。教室の認知度向上による利用者獲得はもちろんのこと、法人のブランディングにもなります。

弊社でもこれまで数多くの講演会をサポートさせていただいていますが、**毎回40~50名の方が来場され、大満足の会になります。WEBやSNSが発達した現代だからこそ、生の情報発信が非常に重要**と言えます。

また、この取り組みは既存の園の職員の保育・教育意識の向上にも寄与し、保護者よし、地域よし、法人よしと、三方よしの大変価値の高いコンテンツとなります。

ワンストップサービスが求められている理由

こどもの一生に寄り添い親なき後も安心できる法人へ…

3歳児から高校生、高校卒業後から就職までをワンストップで成長・自立を促す法人は**地域・保護者のニーズに合致しています。親なき後のことを考えても安心してこどもを預けられる場となります。**今はワンストップサービスビジネスモデルの導入期と言え、実際に急成長を遂げられている法人の事例がございます。

■人口18万人の地方都市で
2年で5事業、粗利1.5億円

- 2014年 2月 就労A・Bに新規参入
- 2016年10月 船井総研のコンサルティング契約
- 2017年 3月 小学生向け運動学習特化型放課後デイ
- 2018年 4月 中学生向け就労準備特化型放課後デイ
- 2018年 6月 小学生向け運動学習特化型放課後デイ
- 2018年11月 未就学児向け音楽特化型児童発達支援・放課後デイ開業準備中
- 2018年12月 障がい者グループホーム開業準備中
今後の予定
- 障がい児通所 商圏内で可能な限りチェーン展開
- 中重度の障がい児の事業へのチャレンジ

■人口10万人の地方都市で
5年で16事業、粗利3億円

- 2014年 5月 就労移行と就労Bの多機能で新規参入
- 2015年 5月 就労A
- 2016年 4月 就労B
- 2017年 5月 船井総合研究所のコンサルティング契約
- 2017年 5月 就労準備型放課後デイ・運動特化型児童発達の多機能
- 2017年 9月 グループホーム
- 2018年 2月 指定特定相談支援事業
- 2018年 4月 市立就労B指定管理
- 2018年 4月 市立就労支援センター委託
- 2018年 4月 市障がい者等相談支援センター委託
市内15保育園への障がい児等保育実践指導業務委託
- 2018年 9月 児童発達×放課後等デイ多機能
- 2019年 4月 児童発達支援センター、
相談支援事業、グループホーム、
生活介護等の複合施設開設

保育園
幼稚園
こども園

学童
小学生 放課後デイ

中学生 放課後デイ

就労支援

園児・障がい児～障がい者・保護者・スタッフの未来を支え
地域の課題を解決する

未就学児童
0-5歳



小学生・中学生
6-12歳



中学生・高校生
13-17歳



大人
18歳以上



中軽度の未就学児～就学児～就労まで**切れ目の無い支援をワンストップで展開**すると、**保護者、教育機関、行政関係機関**から絶大な信頼を獲得でき短期間で一気に**地域で信頼され、たくさんのこどもが通う教室**に！

既にこどもの成長を促す**プロフェッショナル**であり、**地域で信頼関係の基盤がある皆様**が行うからこそ、**保護者も安心できる教室**になります！

**保育園・幼稚園・こども園から障がい福祉事業に参入する強み
皆様が取り組むからこそ、価値の高い教室になる可能性を秘めています！**

皆様のネットワークを駆使し、園児・保護者の課題を解決！

既に保育園・幼稚園・こども園を運営されている皆様は、**まずは自園に在籍している障がい児とその保護者が抱える課題の解決に繋がります**。既にある地域のネットワークを駆使することで、**そして、他園の園児も受け入れることで、地域全体の課題を解決することが可能になります**。

また、園のみの運営では、卒園・小学校入学を機会に、園児との関わりはなくなってしまうかと思えます。しかし、保育園、幼稚園、こども園で未就学児をサポート+学童の運営で12歳以下児童のサポート+障がい福祉事業で障がい児のサポートを行うことで園児のみならず、17歳の高校卒業まで、さらに卒業後の就職支援まで、**より長く地域のこども達、障がい児と保護者の未来を支えることが可能**です。発達障がいを抱えるこどもが増えている今、地域の社会問題を解決することができます。

そして何よりも、**こどもの成長を促すプロフェッショナルである皆様だからこそ、深いレベルでの療育が可能**なのです。

相乗効果！

既存事業

幼稚園
保育園
こども園

異動可能
離職防止
多様な業務
採用に有利

障がい福祉事業

児童発達支援
放課後デイ
就労支援

採用や定着にも効果てきめん！職員の新たな働きがいの創出へ！

さらに保育士の中には、**学生時代から障がい児の支援に関わりたかったと考えている方が一定割合おられます**。障がい福祉事業を手掛けることで**新卒の保育士の応募が期待**されます。また、児童発達支援や放課後等デイサービスは**児童5人に保育士を1人配置と、少数のこどもに手厚い支援をしたい保育士にとっては興味を沸く職場となります**。多数のこどもへの保育に疲れ、退職を考え始めた保育士を**障がい福祉事業に配置転換することで離職防止にもつながります**。障がい児がいることで園や学童の運営が整わず、職場環境が大変になっているケースがあります。障がい福祉サービスは**在園中に利用することが可能**なので、課題のあるこどもを個別対応で整えることが可能です。**障がい児を成長させることは園や学童のスムーズな運営に寄与**します。

高齢者介護、保育園・こども園から、
障がい福祉サービス事業を展開。

小商圏で児童発達支援・放課後デイを
3事業所、
市内で児童発達支援・放課後デイを
2事業所展開！

こども、保護者、スタッフをサポート
地域の課題を解決し皆様の未来を支える！

株式会社 常笑
代表取締役

藤岡 洋史氏



株式会社 常笑 藤岡洋史氏のご紹介

藤岡洋史氏プロフィール

1976年4月5日東京生まれ、熊本育ち、双子（弟）
Jグループとして社会福祉法人慈光明徳会にて東京、熊本でこども園、認可保育園、
小規模保育所、学童保育、株式会社常笑にて児童発達支援、放課後等デイサービスなどを
展開。不易流行をモットーに現在も現場にて幼児から高校生までの療育指導を行う。「今日も
楽しかった」と笑顔で通うこども達の為に日々療育方法を進化させていきます。
法人本部、本社のある湯前町は人口3800人、1学年1クラスの超過疎地。
日本空手協会湯前支部陽心会代表
メンタルトレーナー（SBTスーパーブレイントレーニング1級コーチ）
フィジカルトレーナー（レッシュプロジェクトマスター級トレーナー）

会社の沿革

社会福祉法人 慈光明徳会

- 1964年 4月 慈光保育園
- 2000年 4月 湯前学童クラブ（放課後児童健全育成事業）
- 2007年 LSJ（学習支援事業）
- 2016年 4月 慈光こども園（幼保連携型認定こども園へ）
- 2016年 4月 SAKURA保育園（綾瀬）
- 2016年 4月 SAKURA保育園（西新井）
- 2016年 4月 SAKURA保育園（竹ノ家）
- 2017年 4月 SAKURA保育園（千川）

株式会社 常笑

- 2014年10月 放課後等デイサービス L S J
- 2015年12月 児童発達支援・放課後等デイサービス L S J 江越
- 2016年12月 児童発達支援・放課後等デイサービス L S J KUMAMOTO SI
- 2017年 3月 発達支援ルーム L S J KUMA
- 2019年 4月 LSJ TARAGI

障がい福祉事業参入の始まり

現在の人員・土地を活かした新たな事業を始めたい！

株式会社 常笑代表の藤岡氏は介護事業・保育園を運営する中で、**介護事業の単価減少、少子化によるこどもの減少といった外部環境の変化**に危機感を感じていました。

そんな中、既存の人材と土地を活かした新しい事業参入を検討していたところ、運営する保育園、学童クラブに通園している園児、児童の中に、発達障がいの園児、児童がいることに目を向け、放課後等デイサービスの開所を決断しました。

放課後等デイサービスを運営するために欠かせない児童発達支援管理責任者の要件を満たした人材が、保育園に存在することから、人材採用の部分にも困らずに放課後等デイサービスを始められるというメリットがありました。



障がい福祉事業 児童発達支援・放課後デイを始めてみて

良かった点

保育園・こども園→学童・放課後デイの一連の流れで

0歳児～12歳～17歳児までのこどもをワンストップで支えられる！

藤岡氏は放課後デイを始めたことで、様々なメリットを感じられています。

- これまで**未就学児12歳**（学童クラブ）までしかサポートできなかった困り感のあるお子様を**17歳までサポート**出来る様になったこと。
- 既存の保育園に障がい福祉事業に興味を持った人物がおり、保育士資格を持った人物が**障がい事業へ配置転換できた**こと。
- 保育園勤務に疲れ、これまで離職になっていた人材を**障がい福祉事業に配置転換することで離職防止ができた**こと。
- 既存の保育園やこども園、学童に**放課後デイの利用対象者が既に存在**していたこと。
- 放課後デイの利用対象者を放課後デイで受け入れる事で、**既存の保育園やこども園の運営がよりスムーズ**になったこと。
- 小商圈には、放課後デイの競合が少なく**開所にあたり行政からも応援されていること。
- 地域の同業社も発達障がいを持つ園児への支援に頭を抱えられており、利用対象者の受け皿になることで、**同業者のサポートにもなる**こと。
- 高齢者デイや保育園といった福祉サービスを既に手掛けていたことで、**地域のコミュニティがあり、対象者を紹介してくれる**こと。

苦勞した点

コンセプトの認知、カリキュラム作成

一方、苦勞した点もいくつかありました。例えば、

- 既に保育園や学童クラブを利用されているのこども、保護者へ児童発達支援、放課後デイの利用を促すこと。
- 新規で放課後デイを開所する際の地域への認知、浸透のさせ方について。
などです。

しかし、総合的に判断して障がい福祉事業 放課後デイを始めてみて良かった！ということは間違いありません。



保護者・スタッフからの安心と信頼

『こどもの将来が不安・どうやって教育していいかわからない』
保護者とスタッフが抱える不安と課題に応える！

発達障がいを持つこどもの保護者は自分のこどもの教育がわからず、将来への不安を持たれています。また、現場の保育士も障がい児の教育（療育）方法がわからないため不安は募る一方です。

障がい福祉事業をスタートし、障がいを持つこどもの受け皿が確立でき、専門的にこども教育・療育を行うことで、こどもの成長に寄与ができるだけでなく、**高校卒業までの長期に渡りサポートが可能**です。保護者・こどもにとっても、将来の歩む道が開けることで、安心した日々を送る事ができます。

保育園で働くスタッフは、放課後デイが障がい児を責任もって教育してくれることから、これまで以上に、既存の園児のサポートを行う事ができるのです。

また、株式会社 常笑様は自法人の保育園・こども園にとどまらず、**同業他法人の障がい児も受け入れ**、サポートしており、地域から応援される法人へと成長し続けています。

各教室の現状

No	教室名	登録者数 (人)	月総利用回数 (回)	売上 (万円)	営業利益 (万円)
①	放課後等デイサービスLSJ	21	227	221	51
②	発達支援ルームLSJ KUMA	25	230	249	49
③	LSJ TARAGI	13	196	192	82
④	児童発達支援・放課後等デイサービス LSJ 江越	47	219	232	32
⑤	児童発達支援・放課後等デイサービス LSJ KUMAMOTO SI	60	250	297	67

※2019年8月現在の数値。全教室定員10名。①、③は就学児を対象とした放課後デイのみの教室、②、④、⑤は未就学児を対象とした児童発達支援と放課後デイの多機能型教室。



独自のカリキュラムで障がい児をサポート

レッシュ理論を活用した運動療育・全学年対応可能な教材を仕入れ、障がい児の成長・発達を集団・個別でサポート！

株式会社 常笑様は、メンタルトレーナー、フィジカルトレーナーの資格をお持ちです。**運動・学習の両軸、そして個別・集団と分けられたプログラム**で障がい児の成長を促します。

レッシュ理論とは、人間の『運動』に対して意味づけできるスキルです。このスキルを通じてこどもの運動を分析し、療育に結び付けるプログラムを行います。学習面では、提携先業者より、全学年対応且つ様々な教材を準備することができる可能性がある。学校教材やワークまでも手に入れることができます。

今後の挑戦

未就学児童～高校生までのサポートの次は、障がい者の受け皿を！

株式会社 常笑様は、これまで、保育園・こども園・学童・放課後デイを開所され、未就学児から、高校卒業までの0歳～17歳までの地域のこども、そして保護者のサポートを行ってきました。それもすべては、『**こどもと保護者の未来を支え社会問題を解決する**』という思いが根底にあります。



高校を卒業したこどもが次に考えるのは、『**進学・就職**』です。障がいを持つ人は一般就労を目指す方が多いです。

しかしながら、今の日本では、一般就労できず、**福祉的就労サービスを利用される方が多いのが現状**です。**地域の障がいを持つ方の雇用の受け皿を確立することができれば**、より一層地域の皆様にとって未来ある法人へ成長していけることと思います。就労移行、就労継続A型、就労継続B型にて成人（障がい者）へのサービスを整備し、『**地域のこどもと保護者の未来を支え続けられる**』そのような事業展開を目指されています。

1

社会福祉法人 梅花福社会 小林崇 様



参入の動機

次世代後継者として**今後20年30年後の経営を考えた時、**私自身が社会人生活を始めた時に関わってきた**障がい福祉事業ではないか**と考えていた。船井総研のセミナーに参加し、園の方針ともマッチしている運動と学習に特化した療育で**子どもの成長を促すことができる**と強く感じた。

参入前後

心配していた**児童発達管理責任者**については開業までに条件を整え予定通り4月1日に指定を受けることができた。

参入メリット

困り感のある園児、卒園した園児の保護者にご案内すると多くの場合スムーズに利用していただける流れができた。これまで園と市役所、小学校、関係機関との信頼関係が構築できていたことに開業して初めて気づいた。開業前に訪問活動をすると多くの方に「期待しています。応援します」とおっしゃっていただいた。

今後の計画

当初、小学校～高校生までの放課後等デイサービスで開業したが、通園する**保護者からの強い要望を感じたので9月から未就学児対象の児童発達支援事業も行うこと**にした。近い将来、中高生向けの進学・就職に特化した放課後等デイサービスを開業して、**子どもと保護者の未来を支えたい**。

トピック：障がい児へのサポートを希望する新卒保育士3名採用！

4名の採用枠のうち、**四大卒の3名が「障がい福祉部門に配属希望」の新卒保育士**であった。まず定型発達の子どもを理解してからの障がい福祉への配属にて内定を承諾。地域内で保育事業と障がい福祉事業、両方を展開している法人を探している学生もあり、経営多角化は採用にもメリットがあることがわかった。



2

社会福祉法人 愛友福祉会 河野正堯 様



参入の動機

保育園で子どもたちと関わる中で、「彼らが将来どのようにして成長していくのか。」「周囲からの理解は得られるだろうか。」「安定した職業に就くことができるのか。」特に、発達障がいの疑いがあるお子さんにおいては、「保育」という限られた時間の中で感じる心配は尽きない。もし幼い段階から、彼らがそれぞれの「特性」を周囲に理解してもらい、成長ステージに応じてしかるべき支援を受けることができれば…。そう思っていたさなか、船井総研のセミナーに出会った。「就労」というステージは、保育で関わる子どもたちにとっては遥か未来の出来事かのように感じるかもしれないが、成長していく彼らの出口としての役割を担う事ができればと感じた。また、先々園の経営を担う事業者としての観点からみても、少子化で児童数が減少していくなかで、子どものみならず、成長して大人になってからの支援を一貫して行えるようになれば、法人の価値をより盤石なものにできると感じたため、中高生向けの就労準備型放課後等デイサービスへの参入を決意した。

参入前後

2019年2月に参入を決定し、7月1日の開業を目標とした。物件は必要条件が明確であり、スムーズに見つけることが出来た。人材採用が最初の難関になると捉えていたが、採用イベント「お仕事説明会」では47名と多くの応募者が来場し、じっくりと選考を行うことが出来た。

参入メリット

障がい福祉事業に参入して初めて実感したが、保育事業がきっかけで地域の学校・市役所などおもな訪問営業先との関係性をかねてより作る事が出来ていたため、スムーズに理解を得ることが出来た。

今後の計画

地域のニーズを鑑みながら、現在の中高生をメインとした就労準備型放課後等デイサービスを皮切りに、さらに早い時期に必要な支援の形を整えていき、多様な世代の子どもたちや保護者のニーズに応えていきたい。



3

学校法人 清和幼稚園 山中秀馬 様



参入の動機

当法人としては、地域のニーズをくみ取り、地域に根差して永続的に経営していくことが正しい形だと考えておりますので、こども達に対して分け隔てなく清和幼稚園の教育を提供していきたいと考えています。その中で船井総研が開催している経営者向けの勉強会で放課後デイの事業を知りました。放課後デイを展開していくことは、**昨今増えている支援を要することもにとってより良い環境を提供していくことに繋がる**ので、すぐに参入することを決めました。

参入前後

参入を決めてからすぐに開業準備にとりかかり、物件、採用の準備を進め、児童発達支援管理責任者については自園の職員に研修受講をしていただきました。準備を始めてから約半年後の2019年4月に開業することができました。

参入メリット

アルペン清和では、運動学習に特化した療育を行っております。**地域ではこのような特化したモデルがなかったため早い段階から問い合わせがあり**、また自園の保護者からも問い合わせがありました。おかげさまで**初月から単月黒字**となり、応募者多数のため現在は2店舗目の開業準備を行っております。

今後の計画

地域のニーズがかなりあることがわかりましたので、今後は運動モデルに加えて、音楽のモデルや中高生向けのモデルを展開していきたいと考えています。



↑平成27年度に認定こども園へ移行。
現在は園児数230名程度の地域屈指の園へと発展。



↑児童発達支援・放課後デイ
「アルペン清和」

レポートをお読みいただいた経営者様へのご案内です。経営者様ご自身がぜひご参加下さい！

こども園・幼稚園・保育園向け 障がい福祉サービス 新規参入セミナー ～地域の社会問題を解決する～

保育園、幼稚園、こども園を運営する皆様が
障がい福祉事業を行うべき理由を今日ここでお話しします。

地域の課題を解決し、こども・保護者・スタッフ・事業者の皆の幸せを実現する。
こどもから大人までのワンストップサービスで地域の未来を支える事業を始めませんか？

主催

明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken
株式会社 船井総合研究所

東京会場

2020年1月30日(木)
13:00～16:30

多数のお申し込みが予想されます。満席になる前に早めにお申し込みください。先着40名限定

ここまでお読みいただきありがとうございました。

このレポートでは、保育園・幼稚園・こども園を運営される皆様へ株式会社 常笑様の取り組みをご紹介させていただきました。

あなた様のような意欲のある経営者であれば、すぐに実現できるものばかりです。

これまでに150社を超える放課後等デイサービスに関わってきましたが、サービスの差別化やコンセプト作りに悩まれている法人が非常に多いのが現状です。

最短で成功するためには、力を入れるべきポイントに専念してスピード感をもって結果を出すことです。

早期黒字化、利益確保、そしてスタッフへの賞与還元を早期に達成することができます。

保育園・幼稚園・こども園を運営される皆様の障がい福祉事業への参入は、

障がいを持つこども・保護者・既存スタッフ・同業他社様、皆様の望みであり、地域の将来を支えていくためにも、

必要不可欠なモデルです。

今回のセミナーでは「保育園・幼稚園・こども園を運営される皆様が障がい福祉サービスに新規参入成功」を実現するための方法をお伝えします。

皆様より少し先に事業展開をし、順調に業績アップしているゲスト講師をお招きし、

たった3時間半で全てが分かるようにセミナープログラムを構成しております。

一見の価値があることは間違いありません。

セミナーの内容は下記となっております。

1. 障がい福祉サービス業界の現状と、今後について
2. 保育園・幼稚園・こども園の経営者が障がい福祉事業に参入すべき理由とは？
3. 保育園・幼稚園・こども園から障がい福祉事業の参入事例とは！？
4. 障がい福祉業界での地域密着ワンストップサービス成功事例とは！？
5. どのような条件をそろえれば開業できるか？
6. 障がい児を持つ保護者は放課後等デイサービスに対し、本当は何を望んでいるのか？
7. 普通の預かり型デイでは生き残れない？これから求められる放課後等デイサービスとは？
8. こどもの自立を目的とした事業所の取り組みとは？
9. こどものために必要な療育（教育）プログラム内容とは？
10. 放課後等デイサービスを成功させるためのポイントとは？
11. 採用に困らない！離職を防止！保育業界の既存人材をうまく活用する方法とは？
12. Indeedを活用し、応募者多数を達成した方法とは？
13. 相談・体験からの契約率80%以上！契約に繋がるトークとは？
14. 競合が多いエリアでも十分勝てる！徹底した訪問営業のやり方とは？
15. 営業をしたことがない素人でも安心！結果の出るPRトークとは？
16. ウェブサイトは必要不可欠！結果の出るウェブサイト作成と活用方法！
17. 地方都市でも最大集客数100名！？効果的な集客イベントとは？
18. 口コミが広がるのはワケがある！SNSを活用した集客方法とは？
19. 保護者面談のやり方を変えるだけで、保護者からの信頼度がアップ！
20. 保護者の方に大好評！利用後フォローを実施する理由とそのポイント！ ……etc

これらは当日お伝えする内容のごく一部です、いかがでしょうか？

このようにセミナーでは児童発達支援・放課後等デイサービス新規参入に関しての必要なポイントを具体的な内容に絞って、3時間半かけてたっぷりとお伝えします。質疑応答の時間もお取りしますので、**聞きたいことや疑問に感じることはその場で解消**していただけます。

セミナースケジュール&講師

	担当	講座内容
第一講座	株式会社 船井総合研究所 中谷 文哉	障がい福祉業界動向
第二講座	特別ゲスト講師 株式会社 常笑 代表取締役 藤岡 洋史 氏	障がい福祉サービスへ新規参入成功物語 プログラムも大公開
第三講座	株式会社 船井総合研究所 山下 浩輝	本当にこどもを通わせたい教室の秘密
第四講座	株式会社 船井総合研究所 奥野 泰弘	本日のまとめ



株式会社 常笑 代表取締役 藤岡 洋史氏

1976年4月5日東京生まれ、熊本育ち、双子（弟）
Jグループとして社会福祉法人 慈光明徳会にて東京、熊本でこども園、認可保育園、小規模保育所、学童保育、株式会社常笑にて児童発達支援、放課後等デイサービス等を展開。
不易流行をモットーに現在も現場にて幼児から高校生までの療育指導を行う。「今日も楽しかった」と笑顔で通うこども達の為に日々療育方法を進化させていきます。法人本部、本社のある湯前町は人口3800人、1学年1クラスの超過疎地日本空手協会湯前支部陽心会代表
メンタルトレーナー（SBTスーパーブレイントレーニング1級コーチ）
フィジカルトレーナー（レッシュプロジェクトマスター級トレーナー）



株式会社船井総合研究所
地域包括ケア支援部
福祉チーム

山下 浩輝

児童発達支援、放課後等デイサービス・就労支援など福祉事業について幅広くコンサルティングを行っております。また、採用やWEB構築支援など、より実践的な提案を得意としており、即時業績アップを支援しています。最近では「就労準備型放課後等デイサービス」を軸に就労につながる支援をメインにコンサルティングを行っております。

障がい福祉業界のコンサルティングにおいては、利用者よし、事業所・企業よし、社会よしの三方よしをモットーに、社会性と収益性を両立させた事業所・企業づくりを目指しています。業務効率化からWEBの活用まで、その地域と現場に応じたサポートをさせていただきます。



株式会社船井総合研究所
地域包括ケア支援部
シニアエキスパート
上席コンサルタント

奥野 泰弘

運動学習特化型放課後等デイサービス、運動学習特化型の児童発達支援事業所、多機能型事業所の新規開発・業態転換・活性化をメインにコンサルティングしております。

一般就労を実現すべく、就労移行支援、就労継続支援A型、就労準備型放課後等デイサービスの新規開発・業態展開・活性化にも取り組んでおります。

株式会社船井総合研究所
地域包括ケア支援部
福祉チーム

中谷 文哉



そして今回は、“**児童発達支援・放課後等デイサービス**”で成功されている**経営者様**を実践モデル事例として、特別ゲスト講師にお招きしております。

保育園・幼稚園・こども園からの障がい福祉サービス事業への参入は今後増えることは間違いありません。「競合する企業をこれ以上増やさない」ために、このような事例を“オープンにする形のセミナー”で話をしていただけることは普通ではまずありません。ですから・・・

大変貴重な講演となりますので、そもそも新しいことにチャレンジしようと思わない経営者、また「とりあえず社員を行かせてみよう！」という方は、今回はご遠慮ください。

さて、このセミナーにかかる投資額ですが、今回は“志が高い経営者様”に参加していただきやすい料金設定としました。一般の方でも、**1名様わずか35,000円**（税込38,500円）です。

実践すれば毎月、百万円単位の利益につながるノウハウですから正直、破格といえます。ただし、今回ご用意できる席数は、**40名様限り**とさせていただきます。経験上、今回のような目新しいテーマのセミナーの場合、席数はすぐに埋まってしまうことが予想されます。**今後の追加開催は現在予定しておりません、お早めにお申し込みください。**

また、今までは**経営者様だけでなく、実際に事業の責任者を任せようと思っている社員の方々も一緒に参加される法人様が多くいらっしゃいました**。早期に新規参入の動きを進めていくためには、複数名でのご参加をお勧めします。ただし経営者のご参加は必須です。

秘匿性の高い情報も含まれますのでDVD販売は予定しておりません。これだけの最新成功事例を学ぶことは**セミナーにご参加いただいた方だけの特権**ということになります。

たった半日のセミナーを活用して、事業を成功させ、新たな安定収益の柱を作るだけでなく、こどもや保護者が喜び、スタッフも喜び、地域社会からも求められる「社会性の高いビジネスモデル」に社員と一緒にチャレンジし成果を出していくのか。それとも目の前のことに手一杯で、この機会を先延ばしにして絶好のチャンスを逃すのか。ぜひ、セミナーにご参加いただき、児童発達支援・放課後等デイサービスを立ち上げてください。

また、セミナーには「**個別経営相談（1時間）**」（後日開催）が付帯しておりますので、必ずご利用ください。児童発達支援・放課後等デイサービス事業の参入に向けて、皆様の個別の状況についてヒアリングさせていただきます、大成功を納めていただくためのノウハウをお伝えします。

ぜひ、このチャンスをつかみとっていただければと思います。

地域の保護者の希望を叶え、こどもの成長を最大化させたい皆様、ぜひ、私たちと一緒に理想の教室づくりをしてまいりましょう。セミナー会場でお会いできますことを楽しみにしております。

株式会社船井総合研究所
地域包括ケア支援部
福祉チーム
山下浩輝

こども園・幼稚園・保育園向け障がい児サービス新規参入セミナー 開催要項・お申込用紙

開催日・場所

【東京】
2020年 **1月30日** (木)
13:00~16:30 (受付12:30~)

株式会社 船井総合研究所 五反田オフィス
JR五反田駅西口より徒歩15分
〒141-8527
東京都品川区西五反田6-12-1

●諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場は受講票にてご確認ください。また最少催行人数に満たない場合中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

【お問合せNo.】
S055452

ご参加料金

【一般企業】

35,000円(税別)(税込38,500円)/1名様
※ご入金の際は、税込金額でお振込みをお願いいたします。

【会員企業】

28,000円(税別)(税込30,800円)/1名様

●ご参加料金のお振込みは、お申込み後速やかにお願致します。●お振込み手数料はお客様のご負担とさせていただきます。●ご参加を取り消される場合は、開催日より3営業日(土日祝除く)前の17時までに電話にて下記申し込み担当者までご連絡くださいますようお願い致します。それ以降のお取消しの場合は、キャンセル料として参加料の50%、当日のキャンセルおよび無断欠席の場合は、100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。●会員企業様とはFUNAIメンバーズPlus、各研究会にご入会中の企業様です。●ご入金確認後、受講票の案内をもってセミナー受付とさせていただきます。●万一、開催4営業日前までに受講票の案内が届かない場合や、セミナー開催4営業日前までにお振込みできない場合は、下記へご連絡ください。なお、ご入金を確認できない場合は、お申込みを取消させていただく場合がございます。

お申し込み方法

【WEBからのお申込み】
下記QRコードよりお申込みください。クレジット決済が可能です。受講票はWEB上でご確認ください。
【FAXからのお申込み】
入金確認後、受講票と地図を郵送いたします。お振込いただいたにも関わらずお手元に届かない場合は、下記担当者までご連絡ください。

お振込み先

右記口座に 三井住友銀行(0009) 近畿第一支店(974) 普通No.5785370
直接お振込み下さい 口座名義 カ/ファイソウゴウケンキウシヨ セミナーグチ

お振込先口座は当セミナー専用の振込口座となっております。※お振込手数料はお客様の負担とさせていただきます。

お問い合わせお申し込み

株式会社 船井総合研究所
〒541-0041
大阪府大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル
申込に関するお問い合わせ: 天野
内容に関するお問い合わせ: 山下

TEL 0120-964-000 (平日9:30~17:30)

FAX 0120-964-111 (24時間対応)

ご入金確認後、受講票の案内をもってセミナー受付とさせていただきます。年末年始の休暇のため、12月27日正午から1月6日まで電話が繋がらなくなっております。ご迷惑をお掛けいたします。お電話でのお問い合わせは1月7日9:30以降にご連絡いただけますようお願いいたします。また、Webからのお問い合わせには1月7日以降順次ご回答させていただきます。なお、受講申込は24時間受け付けております。

セミナーお申込み用紙

FAX 0120-964-111

担当: 天野

【お問合せNo.】
S055452

フリガナ		フリガナ		役職・職種
貴社名		代表者名		
貴社住所	〒	フリガナ ご連絡担当者名		役職・職種
TEL	() -	FAX	() -	

付帯サービス
経営相談

経営相談はセミナーの付帯サービスです。料金はセミナー料金に含まれております。ご希望の日時をご記入ください。場所は船井総合研究所 東京本社or大阪本社です。

第一希望: 月 日 第二希望: 月 日 第三希望: 月 日

ご参加者名	お役職
フリガナ	
フリガナ	
フリガナ	
弊社会員組織 ご入会の弊社会員組織があれば○印をおつけ下さい	社長online(旧FUNAIメンバーズPlus) 各種研究会(研究会)

現状、お悩み・相談がございましたらご記入ください。



お申込みはこちら

【個人情報に関する取り扱いについて】

1.申込用紙に記載されたお客様の情報は、セミナーのご案内といった船井総研グループ各社の営業活動やアンケート等に使用することがあります。(ご案内は代表者様宛にお送りすることがあります)法令で定める場合のほか、お客様の承諾なしに他の目的に使用いたしません。
2.お客様の情報管理につきましては船井総研グループ全体で管理いたします。詳しくはホームページをご確認ください。
3.セミナーのご案内時に、いただきました住所・貴社名・部署・役職・ご担当者氏名を船井総研グループが個人情報の管理について事前に調査した上で契約しましたダイレクトメール発送代行

会社に発送データとして預託することがございます。
4.必要となる情報(会社名・氏名・電話番号)をご提供いただけない場合は、お申込みご連絡や受講票の発送等ができない等、お手続きができない場合がございます。
5.お客様の個人情報に関する開示、訂正、追加、停止又は削除につきましては、船井総研コーポレートリレーションズ・顧客データ管理チーム(TEL.06-6204-4666)までご連絡ください。
【個人情報に関するお問い合わせ】
株式会社船井総研ホールディングス 総務部法務課(TEL.03-6212-2924)

ダイレクトメールの発送を希望しません

※ご提供いただいた住所宛のダイレクトメールの発送を希望されないときは、を入れて当社宛にご連絡ください。

